

支 出 調 書

会派名		新 政 会	代表者	経理責任者	起案者	
					富樫 賢太郎 	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計
1 調 査 研 究 費		交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		調査委託費		振込料		
2 研 修 費	2025年10月28日 第25期自治政策講座in東京3	会場費		講師謝金		141,880
		出席者負担金・会費	60,000	交通費		
		旅費	81,000	自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		
		振込料	880			
3 広 報 費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ 掲載代		
		茶菓子代		振込料		
4 広 聴 費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		茶菓子代		振込料		
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費		交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
6 会 議 費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料		
		筆耕料		振込料		
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代		
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料		
		有料データベース 等利用料		振込料		
9 人 件 費		賃金		社会保険料等		
		振込料				
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等 リース代		
		消耗品等事務費		印刷代		
		振込料		配送手数料		
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等(按分)		郵便料等		
		自動車燃料費 (按分)		その他		
支出年月日	2025 年 10 月 28 日	現金出納簿 支出番号	14	合 計	141,880	

支出明細書兼支出証明書

支出番号 14

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 (支出事由)	第25期自治政策講座 in 東京3 受講料				
内 容	2025年10月28日				
	○監査する視点からのDX推進とは				
	○コメを守れ・地域を守れ				
支 出 年 月 日	支 出 先		支 出 金 額		
2025年9月26日	自治体議会政策学会		60,000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及

No.10890716

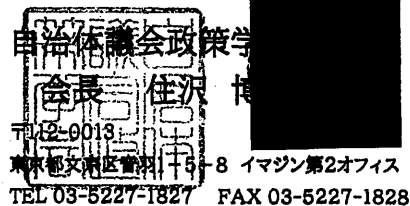
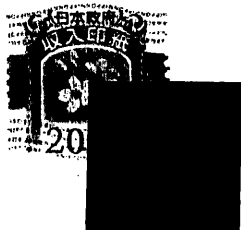
領収証

発行日 2025年10月28日

郡山市議会 新政会 様

¥60,000—

但し、第25期自治政策講座 in 東京3 受講料として
上記正に領収いたしました。



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

これからの自治を担う議会

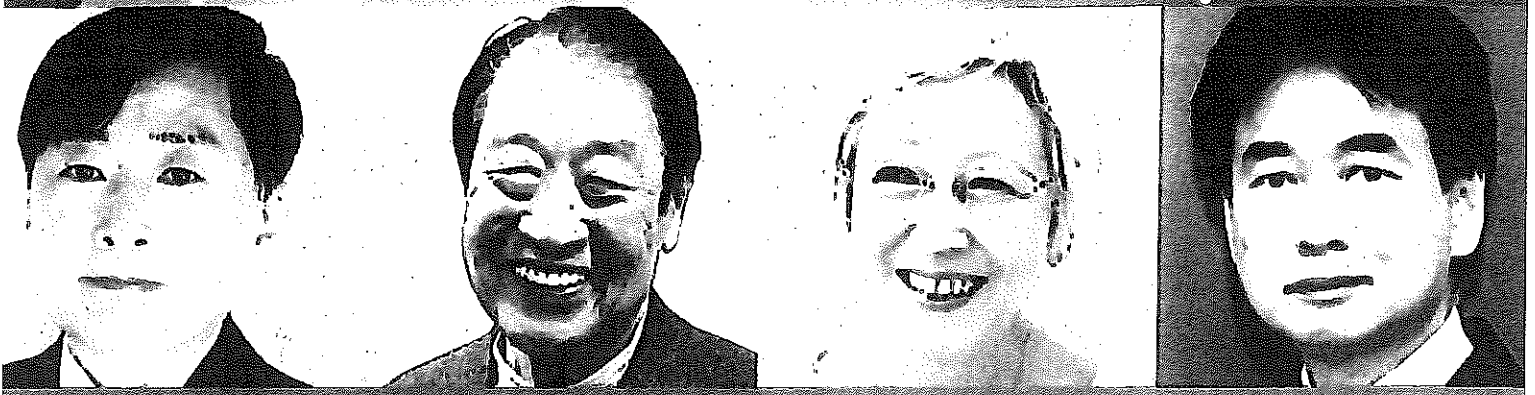
3週間の
見逃し配信
付き!

2025年 — みんなで進める政策づくり 第25期自治政策講座in東京3

10月28日(火)・29日(水)

全水道会館 X オンライン (東京都文京区水道橋駅) (ZOOM)

自治体議会政策学会
Councillors' Organization for Policy Argument



10月28日(火) 10月29日(水)

第1 講義 13:00~14:30	第2 講義 14:50~16:20	第3 講義 10:00~11:30	第4 講義 13:00~14:30
調査する視点からの DX推進とは 目を光らせるポイントとは	コメを守れ・ 地域を守れ —自治体の食料・農業政策	議会や制度の 改革の第一歩 —政治不信解消へできること	議会における 政策づくりのポイント —自治体議員の政策づくり
紺野 卓 日本大学商学部 教授	山田 正彦 弁護士・元農林水産大臣	大山 礼子 駒澤大学 名誉教授	磯崎 初仁 中央大学法学部 教授

▼「デジタルによるビジネスや生活の変容」を指すDX。自治体に導入され社会で推進された変化が真に住民の生活のためになるのか、点検し正しく導くのは議会や住民自治の責務です。DXの導入によってサービスの悪化や社会の劣化を招かぬように監視する視点も必要です。▼また、トランプ関税にみる貿易交渉がどのように人の暮らしや地域経済に影響を及ぼすのか、特に米の高騰で注目された農業・食糧問題で自治体の役割が問われています。▼そして、多様性の時代、国際問題も複雑化する中で、議会が正しく時代の変容に対応するため、地域住民のすべてが力を発揮するための仕組みを考える必要があります。格差が広がり一層厳しくなる住民の暮らしに与えられる議会に、地域自治を担う先頭に議会があるために、政策はどのように作るのか、改めて問われています。▼各課題で積極的に提言されている第一人者の先生方にお話を伺います。

受講料: 2日間 30,000円 1日のみ 20,000円
参加方法: 全水道会館 (東京都文京区・水道橋駅)・オンライン (ZOOM)
お申込方法: 下記申込書または QR コードからお申込みください。



◎お申込み後に受講確認票をお送りします。◎記載に従って、お申込み内容のご確認と受講料のお振り込みをお願いいたします。

お申込み用紙 FAX: 03-5227-1828 第25期自治政策講座in東京3

氏名 (フリガナ)	▼E-mail
住所 〒	▼電話
	▼FAX
	▼所属 (議会・団体名)

申込日の参加方法に を入れてください	全日程参加 30,000円	◇10月28日(火)~29日(水) □会場 □ZOOM	1日のみ参加 20,000円	◇10月28日(火) ◇10月29日(水)	□会場 □ZOOM
講座を何で知りましたか?	□DMチラシ □DMメール □COPA NEWS □会派の案内 □議会事務局の掲示等 □知人・関係者の紹介 □雑誌広告 □SNS □その他 ()				

- ☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)
☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定 平成 26 年 9 月 26 日	
金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)	
お振込先 三井住友 銀行 麹町	
(○をおつけください) 信金 信組 農協 その他	
☐ 東邦銀行	
支店名(漢字)を左づめでご記入ください	
お受取人(口座) シ 4 タイキ カイセイサツカ ツカ イ	
お受取人(口座) シ 4 タイキ カイセイサツカ ツカ イ	
おなまえ(漢字) 自治体議会政策学会	
おなまえ(漢字) 郡山市議会 新政会	
日中連絡できるお電話番号 携帯・自宅	
おところ 郡山市朝日1丁目 23-7	
金額 1497025	
消費税込手数料 880	
収入印紙 1. 振込金受取書のとき、振込金+手数料(消費税を+<)5万円以上の場合は200円貼付 2. 振込金受付書の場合は不要 3. 当店の本人口座へ入金は200円貼付	
株式会社 東邦銀行 登録番号 T9380001001018	
税率 10% 消費税額 80	

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号

14

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 富樫賢太郎



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	81,000円（1人あたり27,000円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	10/28 第25期自治政策講座 in 東京3 受講の為	
用務先	東京都文京区 全水道会館	
内容	・ 監査する視点からのDX推進とは ・ コメを守れ・地域を守れ	
期間	2025年 10 月 28 日	
行程	別紙行程表のとおり	
出張(調査等)者氏名	・ 栗原 晃 ・ 遠藤 利子 ・ 富樫 賢太郎 ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・ ・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会 派 会 長	経理責任者			受 理 日	2025年10月28日
				許 可 日	2025年10月28日
				支 出 日	2025年10月28日

上記金額を受領しました。

2025 年 10 月 28 日

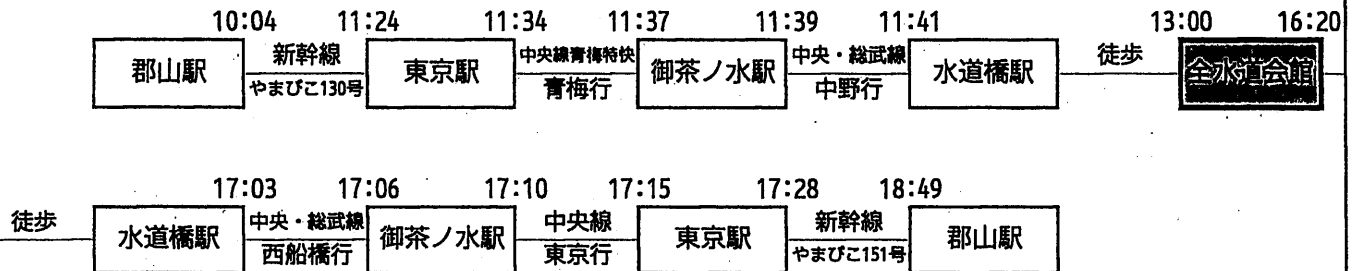
申請代表者氏名 富樫賢太郎



令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：10月28日（火）



2 人員 3名

栗原 晃 議員
遠藤 利子 議員
富樫 賢太郎 議員

3 視察内容

- 令和7年10月28日（火）
 - 監査する視点からのDX推進とは
 - 目を光らせるポイントは-
 - コメを守れ・地域を守れ
 - 自治体の食料・農業政策-

4 事務局連絡先・会場

○【主催】自治体議会政策学会
東京都文京区音羽1-5-8
イマジン第2オフィス
TEL：03-5227-1827

○【会場】
全水道会館
東京都文京区本郷1-4-1

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
 参加議員 : 栗原 晃、遠藤 利子、富樫 賢太郎
 日程 : 令和7年10月28日(火)
 行先 : 全水道会館(東京都文京区本郷1-4-1)

10月28日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	中央線 青梅特快 2.6	御茶ノ水駅	中央 ・総武線 各停 0.8	水道橋駅	中央 ・総武線 各停 0.8	御茶ノ水駅	中央線 2.6	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅		
運賃	4,070				4,070				8,140						
急行料金	7,930												7,930		15,860
席種	グリーン												グリーン		0
実費															0

運賃															0
急行料金															0
席種															0
実費															0

運賃															0
急行料金															0
席種															0
実費															0

交通費	24,000		24,000	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			27,000 円	× 3名 = 81,000 円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 14

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・栗原 晃		・	印
・遠藤 利子		・	印
・富樫 賢太郎		・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印

記

期 間	2025 年 10 月 28 日					
目 的	第25期自治政策講座受講の為					
用 務 先	東京都文京区 全水道会館					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	監査する視点からのDX推進とは					
	コメを守れ・地域を守れ					
旅 費 精 算	受領額	81,000 円	精算額	81,000 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

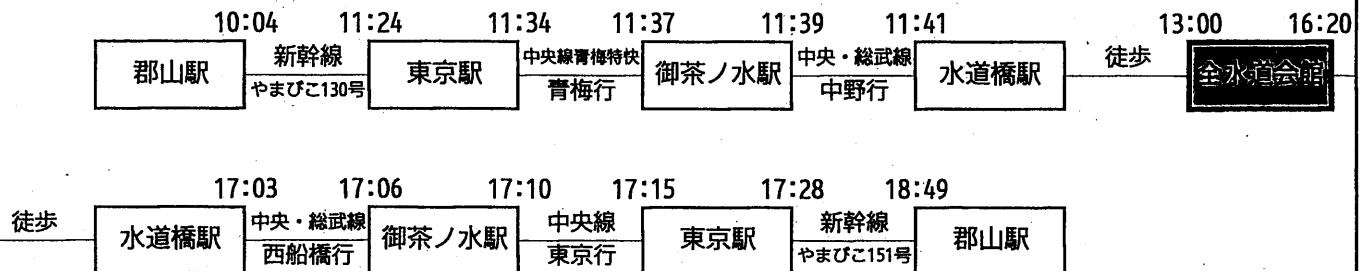
会 派 会 長	経 理 責 任 者			受 理 日	2025 年 10 月 29 日
				確 認 日	2025 年 10 月 29 日
				精 算 日	2025 年 10 月 29 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：10月28日（火）



2 人員 3名

栗原 晃 議員
遠藤 利子 議員
富樫 賢太郎 議員

3 視察内容

- 令和7年10月28日（火）
 - 監査する視点からのDX推進とは
 - 目を光らせるポイントは-
 - コメを守れ・地域を守れ
 - 自治体の食料・農業政策-

4 事務局連絡先・会場

○【主催】自治体議会政策学会
東京都文京区音羽1-5-8
イマジン第2オフィス
TEL：03-5227-1827

○【会場】
全水道会館
東京都文京区本郷1-4-1

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
参加議員 : 栗原 晃、遠藤 利子、富樫 賢太郎
日程 : 令和7年10月28日(火)
行先 : 全水道会館(東京都文京区本郷1-4-1)

10月28日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	中央線 青梅特快 2.6	御茶ノ水駅	中央・総武線 各停 0.8	水道橋駅	中央・総武線 各停 0.8	御茶ノ水駅	中央線 2.6	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅		
運賃	4,070				4,070				8,140						
急行料金	7,930												7,930		15,860
席種	グリーン												グリーン		0
実費															0

運賃															0
急行料金															0
席種															0
実費															0

運賃															0
急行料金															0
席種															0
実費															0

交通費 24,000 24,000
日 当 3,000 × 1日 = 3,000
宿泊費 14,800 × 泊 = 0
合 計 27,000 円 × 3名 = 81,000 円

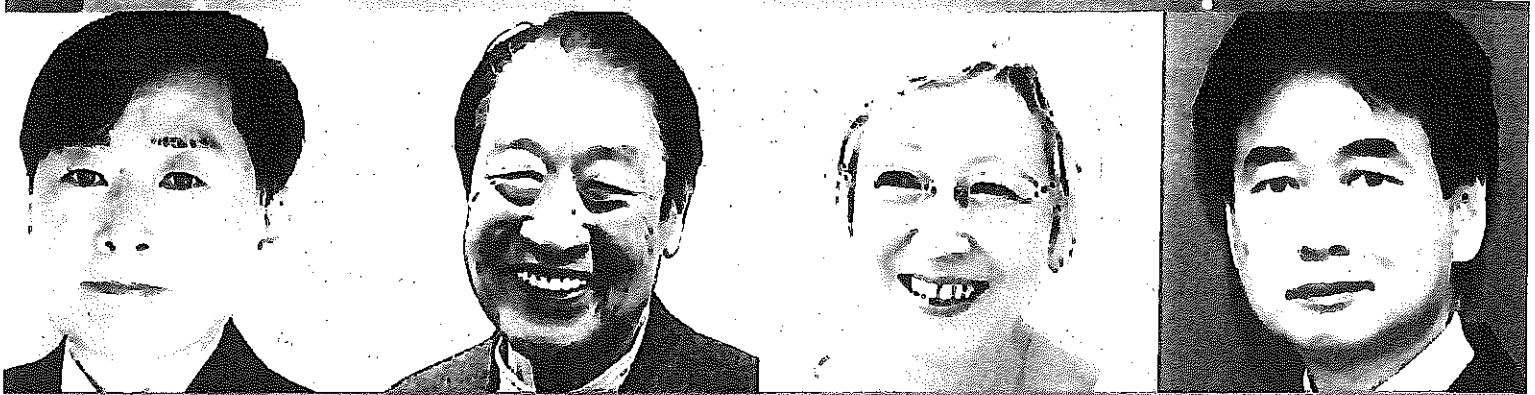
これからの自治を担う議会

3週間の
見逃し配信
付き!

2025年 — みんなで進める政策づくり 第25期自治政策講座in東京3

10月28日(火)・29日(水)

全水道会館 X オンライン 自治体議会政策学会
(東京都文京区水道橋駅) (ZOOM)
Councillors' Organization for Policy Argument



10月28日(火) 10月29日(水)

第1 講義 13:00~14:30	第2 講義 14:50~16:20	第3 講義 10:00~11:30	第4 講義 13:00~14:30
調査する視点からの DX推進とは 目を光らせるポイントとは	コメを守れ・ 地域を守れ —自治体の食料・農業政策	議会や制度の 改革の第一歩 —政治不信解消へできること	議会における 政策づくりのポイント —自治体議員の政策づくり
紺野 卓 日本大学商学部 教授	山田 正彦 弁護士・元農林水産大臣	大山 礼子 駒澤大学 名誉教授	磯崎 初仁 中央大学法学部 教授

▼「デジタルによるビジネスや生活の変容」を指すDX。自治体に導入され社会で推進された変化が真に住民の生活のためになるのか、点検し正しく導くのは議会や住民自治の力です。DXの導入によってサービスの悪化や社会の劣化を招かぬように監視する視点も必要です。▼また、トランプ関税にみる貿易交渉がどのように人の暮らしや地域経済に影響を及ぼすのか、特に米の高騰で注目された農業・食糧問題で自治体の役割が問われています。▼そして、多様性の時代、国際問題も複雑化する中で、議会が正しく時代の変容に対応するため、地域住民のすべてが力を発揮するための仕組みを考える必要があります。格差が広がり一層厳しくなる住民の暮らしに答えられる議会に、地域自治を担う先頭に議会があるために、政策はどのように作るのか、改めて問われています。▼各課題で積極的に提言されている第一人者の先生方にお話を伺います。

受講料：2日間 30,000円 1日のみ 20,000円
参加方法：全水道会館（東京都文京区・水道橋駅）・オンライン（ZOOM）
お申込方法：下記申込書またはQRコードからお申込みください。



◎お申込み後に受講確認票をお送りします。◎記載に従って、お申込み内容のご確認と受講料のお振り込みをお願いいたします。

お申込み用紙 FAX: 03-5227-1828 第25期自治政策講座in東京3

氏名 (フリガナ)	▼E-mail
	▼電話
	▼FAX
住所 〒	▼所属 (議会・団体名)

申込日の参加方法に を入れてください	全日程参加 30,000円	◇10月28日(火)~29日(水) □会場 □ZOOM	1日のみ参加 20,000円	◇10月28日(火) □会場 □ZOOM ◇10月29日(水) □会場 □ZOOM
講座を何で知りましたか? □DMチラシ □DMメール □COPA NEWS □会派の案内 □議会事務局の掲示等 □知人・同僚等の紹介 □雑誌広告 □SNS □その他 ()				

第25期自治政策講座 in 東京 3

これからの 自治を担う議会

—みんなで進める政策づくり—

日時：2025年10月28日（火）・29日（水）

場所：全水道会館 大会議室（東京都文京区）・オンライン（ZOOM）

主催：自治体議会政策学会

12:50～13:00 p.1

司会 事務局

開会の挨拶

住沢 博紀

自治体議会政策学会 会長・日本女子大学名誉教授

第1講義 13:00～14:30 p.3

監査する視点からのDX推進とは
—目を光らせるポイントは

紺野 卓

日本大学商学部 教授

第2講義 14:50～16:20 p.17

コメを守れ・地域を守れ
—自治体の食料・農業政策

山田 正彦

弁護士・元農林水産大臣

第3講義 10:00～11:30 p.37

議会や制度の改革の第一歩
—政治不信解消へできること

大山 礼子

駒澤大学 名誉教授

12:50～13:00

ワンポイント講座（参加自由）

星野 泉

自治体議会政策学会事務局長・明治大学教授

第4講義 13:00～14:30 p.65

議会における政策づくりのポイント
—予算・条例・計画にどう向き合うか

磯崎 初仁

中央大学法学部教授・同大学院法学研究科教授

見逃し配信のご案内 p.77



日本大学
商学部

教授 紺野 卓
博士(法学)



弁護士
元農林水産大臣

山田正彦



「第25期自治政策講座 in 東京3」 研修報告

報告 新国会 富樫賢太郎

参加者 : 新国会 (栗原晃、遠藤利子、富樫賢太郎)

日時 : 2025年10月28日

開催場所 : 東京都文京区 全水道会館

◎第1講義 監査する視点からのDX推進とは ー目を光らせるポイントは

講師 : 紺野 卓 (日本大学商学部 教授)

自治体監査の視点からDX推進におけるリスク管理と内部統制の重要性について学んだ。DXは新たなリスク要素として認識すべきであり、従来は問題なかった事項でも現在の基準では不適切となる可能性がある。内部統制については、2010年の会計検査院報告が内部統制制度導入の端緒となり、その際の調査において対象となった全65都道府県市で不適正な経理処理が判明し、空出張やパソコン領得などの事案が発覚した事案や大和銀行や自治体での過去の事例から、現在の内部統制システムに至るまでの経緯などの説明があった。

拡大する監査責任を適正に果たすためには、適正な監査基準の策定と同基準に忠実に従った監査の実施、そして適切な文書化が不可欠であり、DXの推進においてもメリットだけでなくリスクの存在を認識し、適切なチェック機能を働かせることが重要であると感じた。また本市において、昨年春に改正された総務省の内部統制ガイドラインを踏まえた対応がなされているのか、監査が適正な基準策定とそれに基づく実施となっているか等、再度確認していくべき考える。

◎第2講義 コメを守れ・地域を守れ ー自治体の食料・農業政策

講師 : 山田 正彦 (弁護士・元農林水産大臣)

講師自身の農業経験と政治家時代の実績を踏まえ、日本の農業の現状と課題として、近年のコメ不足問題の真相や食料自給率向上に向けた具体的な提案、個別所得補償制度の成果と提案等についての見解を話された。

また種子法廃止による事例を踏まえた課題提起、そして、食料自給率向上への提言、オーガニック給食の推進について説明があった。オーガニック給食については、発達障害児が20年前の4,000人から現在の20万人超に急増している現状を、ネオニコチノイド系農薬やグリホサートなどの化学物質の影響と関連付けて説明があった。オーガニック給食は現在全国200程度の自治体で開始されており、韓国の成功例を参考に日本での拡大についても期待されていた。本市においては給食費無償化は実践しているものの、オーガニック給食はもとより地産地消という点でもまだまだであると感じている。国内の事例を調査研究し、本市においも導入できるようにしていきたい。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 14

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	第25期自治政策講座 in 東京3 受講料振込料				
内 容	2025年10月28日				
	○監査する視点からのDX推進とは				
	○コメを守れ・地域を守れ				
	受講料 20,000×3名=60,000円の振込料 880円				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2025年9月26日	(株)東邦銀行郡山市役所支店			880円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊞					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

- ☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)
- ☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定 年 9 月 26 日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください	
三井住友		麹町	
(○をおつけください) 信金 信組 農協 その他			
☐ 東邦銀行			
お振込先			
お受取人(口座)			
預金種目	右づめでご記入ください		
1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他	1497025		
カタカナ	シ"4タイキ"カイセイサツカ"ツカ		
おなまえ(漢字)	自治体議会政策学会		
カタカナ	コオリヤマシキ"カイシンセイカイ		
おなまえ(漢字)	郡山市議会 新政会		
日中連絡できるお電話番号 (携帯・自宅)	[REDACTED]		
おところ	郡山市朝日1丁目 23-7		
金額	十 億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円		
	60000		
消費税込手数料	880		
収入印紙	1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料(消費税を除く)5万円以上の場合は200円貼付 2. 振込金受付書の場合不要 3. 当店の本人口座への入金には200円貼付		
株式会社 東邦銀行	出1納 7. 9. 26 東邦銀行 郡山市役所支店		
株式会社 東邦銀行 登録番号 T9380001001018	税率 10%	消費税額 80	

当行をご利用くださいますとありがとうございます。

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

支出調書

会派名		新政会	代表者	経理責任者	起案者	
					富樫 賢太郎 	
区分	事由	費目・金額				小計
1	調査研究費 2025年10月30日～31日 中核市サミット及び袋井市行政視察のうち、行政調査分旅費（按分）605,080×1/2	交通費		旅費	302,540	302,540
		自動車燃料費		資料作成費		
		調査委託費		振込料		
2	研修費 2025年10月30日～31日 中核市サミット及び袋井市行政視察のうち、研修分旅費（按分）605,080×1/2、宿泊費振込手数料	会場費		講師謝金		302,540
		出席者負担金・会費		交通費		
		旅費	302,540	自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		
		振込料				
3	広報費	会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		広報誌（紙）		報告書等印刷費		
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代		
		茶菓子代		振込料		
4	広聴費	会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		
		筆耕料		振込料		
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料		
		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		
		振込料				
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		
		消耗品等事務費		印刷代		
		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等（按分）		郵便料等		
		自動車燃料費（按分）		その他		
支出年月日	2025 年 10 月 31 日	現金出納簿 支出番号	15	合計	605,080	

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 15

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 富樫賢太郎



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	605,080円（1人あたり86,440円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	10/30 中核市サミット 参加の為 10/31 （袋井市）学校給食の取り組みについて	
用務先	福井県福井市 フェニックス・プラザ 袋井市中部学校給食センター	
内容	○基調講演「地域から新しい日本をつくる～中核市に何ができるか～」 ・パネルディスカッション「スポーツを通じた楽しいまちづくり」他 ○袋井市 学校給食の取り組みについて	
期間	2025年10月30日～2025年10月31日	
行程	別紙行程表のとおり	
出張（調査等）者氏名	・石川 義和 ・折笠 正 ・栗原 晃 ・富樫 賢太郎 ・ ・	・廣田 耕一 ・良田 金次郎 ・遠藤 利子 ・ ・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	2025年10月29日
			許 可 日	2025年10月29日
			支 出 日	2025年10月29日

上記金額を受領しました。

2025年10月29日

申請代表者氏名

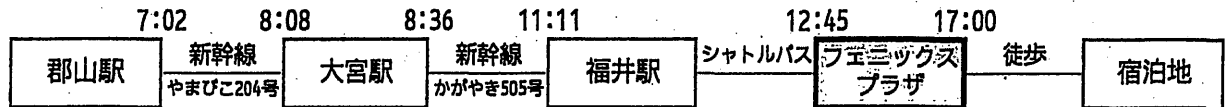
富樫賢太郎



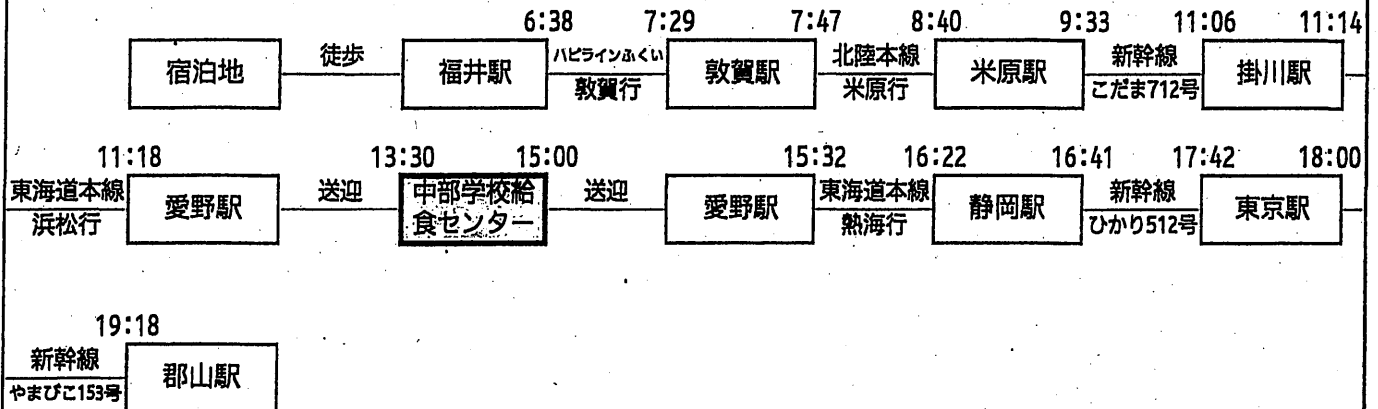
令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：10月30日（木）



□ 2日目：10月31日（金）



2 人員 7名

石川 義和 議員
廣田 耕一 議員
栗原 晃 議員
良田 金次郎 議員
折笠 正 議員
遠藤 利子 議員
富樫 賢太郎 議員

3 視察内容

1 令和7年10月30日（木）

【中核市サミット】

○基調講演

地域から新しい日本をつくる～中核市に何ができるか～

○パネルディスカッション

- ・スポーツを通じた楽しいまちづくり
- ・地域に密着した安心な福祉体制のあり方
- ・『元氣×イノベーション』～未来を創る地域づくり～

2 令和7年10月31日（金）

【袋井市】

○学校給食の取り組みについて

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】

中核市市長会福井市サミット開催事務局
福井県福井市大手3丁目10番1号
TEL：0776-20-5283

○【会場】

フェニックス・プラザ
福井県福井市田原1丁目13-6

○【袋井市議会事務局】

静岡県袋井市新屋1-1-1
TEL：0538-44-3143

○【行政視察会場】

中部学校給食センター
静岡県袋井市豊沢2289の2番地
TEL：0538-44-3231

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
 参加議員 : 石川 義和、廣田 耕一、栗原 晃、良田 金次郎、折笠 正、遠藤 利子、富樫 賢太郎
 日程 : 令和7年10月30日(木)～31日(金)
 行先 : フェニックス・プラザ(福井県福井市田原1丁目13-6)
 中部学校給食センター(静岡県袋井市豊沢2289の2番地)

10月30日	郡山駅	新幹線 196.4	大宮駅	新幹線 496.1	福井駅														
運賃	10,340																		10,340
急行料金	5,440		14,540																19,980
席種	グリーン		グリーン																0
実費																			0

10月31日	福井駅	北陸本線 54.0	敦賀駅	北陸本線 45.9	米原駅	新幹線 216.6	掛川駅	東海道本線 5.3	愛野駅	東海道本線 54.4	静岡駅	新幹線 180.2	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅				
運賃	1,140				4,840			190				7,700							13,870
急行料金						7,790						5,530		8,130					21,450
席種						グリーン						グリーン		グリーン					0
実費																			0

交通費	65,640		65,640	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合計			86,440 円	× 7名 = 605,080 円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 15

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・石川 義和		・廣田 耕一	
・折笠 正		・良田 金次郎	
・栗原 晃		・遠藤 利子	
・富樫 賢太郎		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	2025 年 10 月 30 日 ～ 2025 年 10 月 31 日					
目 的	10/30 中核市サミット出席のため					
	10/31 （袋井市）学校給食の取り組みについて					
用 務 先	・福井県福井市 フェニックス・プラザ					
	・袋井市中部学校給食センター					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	監査する視点からのDX推進とは					
	コメを守れ・地域を守れ					
旅 費 精 算	受領額	605,080 円	精算額	605,080 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

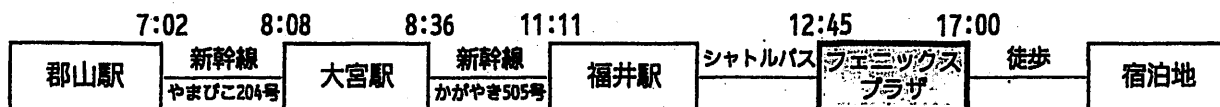
会 派 会 長	経理責任者			受 理 日	2025 年 11 月 4 日
				確 認 日	2025 年 11 月 4 日
				精 算 日	2025 年 11 月 4 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

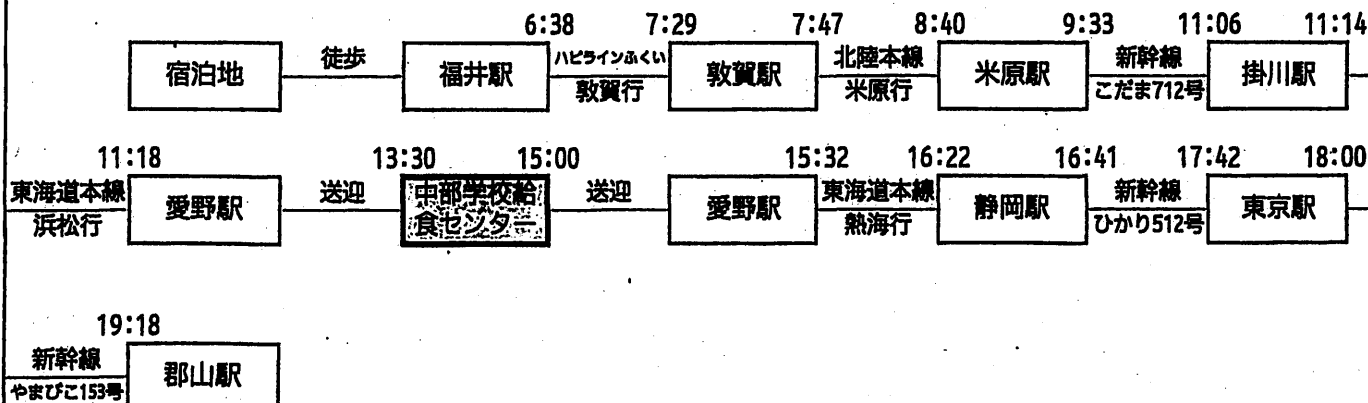
令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：10月30日（木）



□ 2日目：10月31日（金）



2 人員 7名

石川 義和 議員
廣田 耕一 議員
栗原 晃 議員
良田 金次郎 議員
折笠 正 議員
遠藤 利子 議員
富樫 賢太郎 議員

3 視察内容

1 令和7年10月30日（木）

【中核市サミット】

○基調講演

地域から新しい日本をつくる～中核市に何ができるか～

○パネルディスカッション

- ・スポーツを通じた楽しいまちづくり
- ・地域に密着した安心な福祉体制のあり方
- ・『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～

2 令和7年10月31日（金）

【袋井市】

○学校給食の取り組みについて

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】

中核市市長会福井市サミット開催事務局
福井県福井市大手3丁目10番1号
TEL：0776-20-5283

○【会場】

フェニックス・プラザ
福井県福井市田原1丁目13-6

○【袋井市議会事務局】

静岡県袋井市新屋1-1-1
TEL:0538-44-3143

○【行政視察会場】

中部学校給食センター
静岡県袋井市豊沢2289の2番地
TEL：0538-44-3231

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
 参加議員 : 石川 義和、廣田 耕一、栗原 晃、良田 金次郎、折笠 正、遠藤 利子、富樫 賢太郎
 日程 : 令和7年10月30日(木)～31日(金)
 行先 : フェニックス・プラザ(福井県福井市田原1丁目13-6)
 中部学校給食センター(静岡県袋井市豊沢2289の2番地)

10月30日

郡山駅	新幹線 196.4	大宮駅	新幹線 496.1	福井駅															
運賃	10,340																		10,340
急行料金	5,440	14,540																	19,980
席種	グリーン	グリーン																	0
実費																			0

10月31日

10月31日	福井駅	北陸本線 54.0	敦賀駅	北陸本線 45.9	米原駅	新幹線 216.6	掛川駅	東海道本線 5.3	愛野駅	東海道本線 54.4	静岡駅	新幹線 180.2	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅
運賃	1,140	4,840				190	7,700					13,870			
急行料金				7,790				5,530	8,130	21,450					
席種				グリーン				グリーン	グリーン	0					
実費										0					

交通費	65,640	65,640	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800
合計		86,440 円	× 7名 = 605,080 円

サミット

中核市

幸福を実感できる中核市の実現
一人ひとりが紡ぐ希望あふれるまちづくり

2025

in 福井

10.30 木

フェニックス・プラザ

福井県福井市田原1丁目13-6

12:45～ オープニング
13:00～ 開会式
13:35～ 基調講演
14:50～ パネルディスカッション
16:25～ 全体会議・閉会式

お問い合わせ先

中核市市長会福井市サミット開催事務局（福井市総務部市長公室総合政策課内）
TEL: 0776-20-5283 FAX: 0776-20-5768
E-mail: sougou@city.fukui.lg.jp

主催 中核市市長会

協賛市 福井市

後援 総務省・福井県・全国市長会・全国市議会議員会・中核市議会議員会

「中核市サミット2025in福井」企画書

1 目 的

中核市は、平成8年の制度発足以降、地域の中核を担う都市として、また市民に最も身近な基礎自治体として、地方分権の推進と地域の発展に大きな役割を果たしてきました。

一方で、各中核市においては、共通して人口減少や少子高齢化が急速に進行しており、財政基盤の縮小や地域経済の停滞、医療・福祉サービス需要の増大といった複合的な課題に直面しています。また、都市化の進展や価値観の多様化に伴い、地域における人と人とのつながりが希薄になりつつあり、コミュニティの担い手不足や孤立の問題なども顕在化しています。

こうした中、地域の持続的な発展につなげていくためには、「楽しいまち、安心できる暮らし、元気な地域産業」の視点から、市民一人ひとりの想いを紡ぎ、まちの未来を育んでいくことが重要です。そのため、中核市は責任と権限を十分に活かしながら、誰もが「このまちに住んでよかった」と実感できるようなまちづくりを、市民とともに進めていく必要があります。

中核市サミット2025in福井では、「スポーツを通じた楽しいまちづくり」、「地域に密着した安心な福祉体制のあり方」、「『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～」について、中核市の市長が一堂に会して議論を深め、その方策を全国に発信することで、市民が幸福を実感し、希望あふれるまちの未来につなげてまいります。

2 名 称

中核市サミット2025in福井

3 日程等

令和7年10月30日(木)

当日のサミット開催前にはプロジェクト会議、翌10月31日には市長会議と行政視察を実施する予定

4 場 所

フェニックス・プラザ(福井市田原1丁目13-6)ほか

5 テーマ

幸福を実感できる中核市の実現

～一人ひとりが紡ぐ 希望あふれるまちづくり～

6 基調講演

講師 東京大学社会科学研究所 教授 宇野重規 氏

演題 地域から新しい日本をつくる～中核市に何ができるか

7 パネルディスカッション

【第1会場】スポーツを通じた楽しいまちづくり

<コーディネーター> 福井工業大学 工学部 建築土木工学科 教授 吉村朋矩氏

<コメンテーター> ㈱日本経済研究所 執行役員 公共デザイン本部副本部長兼インフラ部長 小原爽子氏

<パネリスト> 中核市長3名

<趣旨>

国はスポーツを成長産業として位置付け、「する・みる・支える」という観点から様々な取組を行っています。東京オリンピック・パラリンピックやコロナ禍を契機とする社会状況の変化等から、スポーツそのものが持つ価値や、社会の活性化に寄与するスポーツの価値が再認識されています。

本パネルディスカッションでは、スポーツを通じてつながる、楽しむことに加え、スポーツと他分野との融合による地域課題の解決や地域活性化の取組等、中核市の事例発表を踏まえて「スポーツを通じた楽しいまちづくり」について議論を深めます。

【第2会場】地域に密着した安心な福祉体制のあり方

<コーディネーター> 福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科 准教授 永井裕子氏

<コメンテーター> 福井大学大学院工学系部門 准教授 菊地吉信氏

<パネリスト> 中核市長3名

<趣旨>

わが国では、人口減少や少子高齢化により、地域や家庭等の生活領域における支え合い機能の低下や、人と人とのつながりの希薄化、福祉ニーズの多様化が進み、包括的な支援体制による対応が求められています。

本パネルディスカッションでは、だれもが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指すため、重層的支援体制整備事業等に加え、福祉の観点を取り入れたまちづくりの取組等、中核市の事例発表を踏まえて「地域に密着した安心な福祉体制のあり方」について議論を深めます。

【第3会場】『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～

<コーディネーター> 仁愛大学 人間学部コミュニケーション学科特任教授/福井県立大学 名誉教授 南保勝氏

<コメンテーター> 福井商工会議所 専務理事 嶋田浩昌氏

<パネリスト> 中核市長3名

<趣旨>

社会構造や産業構造の変化が進む中、地域が持続的に発展するためには、地域資源を活用し、付加価値を生み出す「地域発イノベーション」の創出が求められています。また、地域におけるイノベーションの創出は経済成長の原動力であるだけでなく、農業や環境、子育て等の社会課題の解決につながることを期待されています。

本パネルディスカッションでは、地域発のイノベーションをいかに育み、地域の強みとして広げていくのか、またイノベーションを創出する仕組みや多様な主体との連携等、中核市の事例発表を踏まえて『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～について議論を深めます。

幸福を実感できる
中核市の実現

一人ひとりが紡ぐ 希望あふれるまちづくり

中核市サミット

2025 in 福井

パネルディスカッション資料





幸福を実感できる中核市の実現
一人ひとりが紡ぐ希望あふれるまちづくり

中核市 サミット

2025福井

10.30

フェニックス・プラザ



ようこそ 「静岡県袋井市」 へ

福島県郡山市議会 新政会 行政視察 次第

日 時：令和7年10月31日（金）
午後1時30分～

場 所：袋井市中部学校給食センター

1 開 会（袋井市議会事務局）

2 あいさつ

・（1）袋井市議会事務局長 金原 佳紀

（2）郡山市議会 新政会 会長 石川 義和 様

3 研修内容

学校給食の取り組みについて（袋井市 おいしい給食課）

【質疑応答】

4 閉 会（袋井市議会事務局）



新政会 会派行政調査 報告書

1. 中核市サミット2025in 福井

○日時：2025年10月30日(木)13:00～

○場所：福井県福井市 フェニックス・プラザ

○内容

●基調講演「地域から新しい日本をつくる～中核市になにができるか～」

講師：宇野 重規（東京大学社会科学研究所 教授）

●パネルディスカッション

第1会場 スポーツを通じた楽しいまちづくり(富山市・西宮市・福井市)

報告：栗原 晃

本分科会では、富山市・西宮市・福井市が、スポーツを活用した地域活性化の取組を紹介した。

富山市は、LRT 南北接続を契機にアリーナ整備やボールパーク化を進め、プロチームとの連携を強化している。また、西宮市は、スポーツ推進計画のもとアスリート派遣や甲子園エリアの賑わい創出、部活動の地域展開など、教育と地域を結ぶ取組を展開している。

福井市は、ダンスプロジェクトや桜マラソン、地元チームとの連携事業を通じて、市民参加型のスポーツ文化を育て、アリーナ整備構想を進めている。

3 市に共通して、スポーツを核とした賑わいづくり、プロチームとの協働、市民参加の促進、そして都市基盤整備との連動が進んでおり、スポーツが地域の魅力向上と活性化に大きく寄与していることが示された。

本市においても、プロスポーツチームと連携した地域活性化について、他市の取り組みを踏まえながら、検討していきたい。

第2会場 地域に密着した安心な福祉のあり方(岐阜市・豊田市・松江市)

報告：遠藤 利子

福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科准教授の永井裕子氏、福井大学大学院工学系部門准教授の菊地吉信氏をコーディネーターとして招いた。また、パネリストとして、岐阜市柴橋正直市長・豊田市太田稔彦市長・松江市上定昭仁市長が参加した。現在わが国で起こっている人口減少や少子高齢化により、地域や家庭等の生活領域における支え合い機能の低下や人と人とのつながりの希薄化、福祉ニーズの多様化が進み、包括的な支援体制による対応が求められている。パネルディスカッションでは、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指すために重層的支援体制整備事業に加え、福祉の観点を取り入れたまちづくりの取組等、中核市の事例発表を踏まえて「地域に密着した安心な福祉体制の在り方」について議論を深めた。

本市として

第3会場『元気×イノベーション』

～未来を創る地域づくり～(山形市・八王子市・吹田市)

報告： 富樫 賢太郎

第3分科会では、中核市が地域資源を組み合わせるイノベーションを生み出す方法について、山形市・八王子市・吹田市の事例をもとに議論した。冒頭では、イノベーションは技術革新ではなく“新結合”であり、創造的破壊が発展をもたらすというシュンペーターの理論が示された。

山形市は、旧第一小学校を活用した「Q1」が入居率 100%・来場 50 万人を達成し、中心市街地の活性化に寄与していると報告した。八王子市は、シルバー人材センターが商品開発に挑戦し、高齢者が主体的に企画に関わる仕組みを構築していることを紹介した。吹田市は、医療・健康拠点「KENTO」を形成し、国立循環器病研究センターと市民病院の連携で“死ねない街”を目指す取り組みを進めている。

3市に共通するのは、既存の枠を超えた地域資源の新たな組み合わせであり、中核市の規模はイノベーションのエコシステム構築に適していると評価された。一方で、生成 AI による自治体ブランド形成や医療圏の持続性などの課題も示され、地域発イノベーションには個性の明確化、連携、小さな成功の積み重ねが重要とされた。既存の枠を超えた地域資源の新たな組み合わせについては、本市の今後の自治体運営の在り方の参考にもなると感じた。

2. 静岡県袋井市「日本一の学校給食」

○日時： 2025年 10 月 31日(金)13:00～

○場所： 静岡県袋井市 中部学校給食センター

○内容

報告： 折笠 正

学校給食は、学校給食法第 2 条の規定により、「適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること」「健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養う事等が求められており、同法第 8 条第 1 項の規定に基づく学校給食実施基準により、学校に在学するすべての児童又は、生徒に対し、実施されるものとし、年間を通じ、原則として毎週 5 回、授業日の昼食時に実施されるものとする」とされています。

袋井市の学校給食は、「心と体の健康」を目指し、未来に輝く若者の育成のため、「地産地消の取組を維持しながら、安全・安心でおいしい給食を提供する」としており、成長期にある幼児・児童及び生徒の心身の健全な発育のため、栄養豊かでバランスの取れた安全な給食を提供するとともに、幼稚園。小学校・中学校及び家庭との連携のもとに、食べる喜びや楽しさを通して、健やかでたくましい心ゆたかな人間性を醸成するため実施しています。

実体験を通じた食育活動の推進として

1. 地場産物の活用については給食センターが作成している「年間献立計画」と各学校が作成する「年間指導計画」に統一して位置付けています。
2. 給食センターと学校・生産者が連携し、小学生を対象とした収穫体験などの体験型授業や農家が

学校を訪問する授業を企画しています。

3. 収穫体験で採れた野菜を、翌日の給食の献立に使用するなど、食育活動を効果的に行っていきます。

これまでの学校給食運営を見つめ直し、「日本一健康文化都市を支える日本一の学校給食」を目指しているとの事です。

支出調書

会派名		新政会		代表者	経理責任者	起案者	
						富樫 賢太郎 	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計	
1 調査研究費		交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		調査委託費		振込料			
2 研修費		会場費		講師謝金			
		出席者負担金・会費		交通費			
		旅費		自動車燃料費			
		資料作成費		食糧費			
		振込料					
3 広報費		会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		広報誌（紙）		報告書等印刷費			
		送料（折込料含む）		ウェブページ掲載代			
		茶菓子代		振込料			
4 広聴費		会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		茶菓子代		振込料			
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
6 会議費		会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料			
		筆耕料		振込料			
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代			
		新聞（日刊紙）購読料		雑誌等購読料			
		有料データベース等利用料		振込料			
9 人件費		賃金		社会保険料等			
		振込料					
10 事務所費	タブレット用キーボード 2025.11	備品購入費		事務機器等リース代		150,480	
		消耗品等事務費	150,480	印刷代			
		振込料		配送手数料			
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等		郵便料等			
		自動車燃料費（按分）		その他			
支出年月日	2025年 11月 21日	現金出納簿 支出番号	16	合 計	150,480		

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		消耗品等事務費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
⑩ 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	タブレット用キーボード				
内 容	タブレット用キーボード 19,800 円				
	19,800 円 × 8名分 - 7,920 円（割引） = 150,480 円				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2025 年 11 月 21 日	Amazon			150,480 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 新政会（共通） ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



郡山市役所／S店
福島県郡山市朝日一丁目23番7号

電話：024-936-4050

2025年11月21日（金）14:39

領 収 書
印 2-6985

責No. 001

お客様情報： 予約番号：5469032075923197662

Amazon.co.jpをご利用いただき

ありがとうございます。

お客様の注文番号は：

503-2150632-7969429

お支払いについてご不明な点は

カスタマーサービスまで。

www.amazon.co.jp/contact-us/

サービス提供企業名称：

ウェルネット株式会社

受領日時：

2025年11月21日（金）14:39

お問い合わせ先：

Amazon.co.jp

Amazon.co.jpカスタマーサービス

電話：-----

受付時間：-----

<http://www.amazon.co.jp/contact-us/>

お問い合わせ用コード：

06919827251121143942

商品情報：

お客様へのご案内

Amazon.co.jp をご利用いただきあ

りありがとうございます。

お客様のお支払いを受け付けました

。まもなくアカウントに登録されたE

メールアドレスに

お支払い確認のメールを送信します

。ご注文の詳細は、アカウントサービ

スでご確認ください。

<http://www.amazon.co.jp/your-account>

合 計 ￥150,480

※収入印紙※

収入印紙は裏面に貼付されています

領収書

注文日 2025年11月21日 注文 # 503-2150632-7969429

お届け先

富樫賢太郎
郡山市富久山町久保田字大久保
76-1
たんぼぼC 202
福島県 963-8071
日本

支払い方法



コンビニ/ATM/インターネット
トバンキング/電子マネー決済

注文概要

商品の小計:	¥158,400
配送料・手数料:	¥0
注文合計:	¥158,400
割引:	-¥7,920
ご請求額:	¥150,480

11月23日から11月29日までにお届け



ロジクール iPad 11 インチ A16 & 10.9 インチ 第10世代 対応 トラ
ックパッド付き キーボード付き ケース Combo Touch iK1059GRA
日本語キーボード スマートコネクタ バックライト 国内正規品 2年間
メーカー保証 オックスフォードグレー

8

販売: Amazon.co.jp
¥19,800

発行者 アマゾンジャパン合同会社

請求書発行日 2025-11-23
請求書番号 JP5BY4MSMAJGKI
合計 ￥150,480

富樫賢太郎
郡山市富久山町久保田字大久保, 76-1, たんぽぽC
202
福島県, 963-8071
JP

購入者住所

富樫賢太郎
郡山市富久山町久保田字大久保, 76-1,
たんぽぽC 202
福島県, 963-8071
JP

配送先住所

富樫賢太郎
郡山市富久山町久保田字大久保, 76-1,
たんぽぽC 202
福島県, 963-8071
JP

発行者

アマゾンジャパン合同会社
153-0064 東京都目黒区下目黒
1-8-1 ARCO TOWER ANNEX
日本
登録番号: T3040001028447

注文情報

注文日 2025-11-21
注文番号 503-2150632-7969429

購入明細

内容	数量	価格 税抜	税率	価格 税込	小計 税込
ロジカル iPad 11 インチ A16 & 10.9 インチ 第10世代 対応 トラックパッド付き キーボード付き ケース Combo Touch iK1059GRA 日本語キーボード スマートコネクタ バックライト 国内正規品 2年間メーカー保証 オックスフォードグレー B0BMGV62DV	2	¥18,000	10%	¥19,800	¥39,600
ロジカル iPad 11 インチ A16 & 10.9 インチ 第10世代 対応 トラックパッド付き キーボード付き ケース Combo Touch iK1059GRA 日本語キーボード スマートコネクタ バックライト 国内正規品 2年間メーカー保証 オックスフォードグレー B0BMGV62DV	1	¥18,000	10%	¥19,800	¥19,800
ロジカル iPad 11 インチ A16 & 10.9 インチ 第10世代 対応 トラックパッド付き キーボード付き ケース Combo Touch iK1059GRA 日本語キーボード スマートコネクタ バックライト 国内正規品 2年間メーカー保証 オックスフォードグレー B0BMGV62DV	2	¥18,000	10%	¥19,800	¥39,600
ロジカル iPad 11 インチ A16 & 10.9 インチ 第10世代 対応 トラックパッド付き キーボード付き ケース Combo Touch iK1059GRA 日本語キーボード スマートコネクタ バックライト 国内正規品 2年間メーカー保証 オックスフォードグレー B0BMGV62DV	1	¥18,000	10%	¥19,800	¥19,800
ロジカル iPad 11 インチ A16 & 10.9 インチ 第10世代 対応 トラックパッド付き キーボード付き ケース Combo Touch iK1059GRA	2	¥18,000	10%	¥19,800	¥39,600

内容	数量	価格 税抜	税率	価格 税込	小計 税込
日本語キーボード スマートコネクタ バックライト 国内正規品 2年間メーカー保証 オックスフォードグレー B0BMGV62DV					
値引		-¥7,200		-¥7,920	-¥7,920
合計					¥150,480
	税率	小計 税抜	税額	小計 税込	
	10%	¥136,800	¥13,680	¥150,480	
合計		¥136,800	¥13,680	¥150,480	

Amazon Japan GK

153-0064 東京都目黒区下目黒

1-8-1 ARCO TOWER ANNEX 日本

受領者情報に関してはお支払いにご利用いただいた請求先住所を表示しています。氏名または名称が含まれない場合は適格簡易請求書としてご利用いただけます。適格請求書における「取引年月日」は「請求書発行日」です。内容に関して質問等ございましたらカスタマーサービスまでご連絡ください。

この書類は支払いの請求ではありません。

158,400円

まとも買い72P
- 7,920円

150,480円

@ 18,810円

支出調書

会派名		新政会	代表者	経理責任者	起案者	
					富樫 賢太郎 	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計
1 調 査 研 究 費		交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		調査委託費		振込料		
2 研 修 費	2026年1月22日 地方議員研究会「持続可能な財政 の課題」「インフラ老朽化の課 題」	会場費		講師謝金		283,880
		出席者負担金・会費	150,000	交通費		
		旅費	133,000	自動車燃料費		
		資料作成費		食糧費		
		振込料	880			
3 広 報 費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		広報誌（紙）		報告書等印刷費		
		送料（折込料含む）		ウェブページ 掲載代		
		茶菓子代		振込料		
4 広 聴 費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		茶菓子代		振込料		
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費		交通費		旅費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
6 会 議 費		会場費		交通費		
		自動車燃料費		資料作成費		
		振込料				
7 資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料		
		筆耕料		振込料		
8 資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代		
		新聞（日刊紙） 購読料		雑誌等購読料		
		有料データベース 等利用料		振込料		
9 人 件 費		賃金		社会保険料等		
		振込料				
10 事 務 所 費		備品購入費		事務機器等 リース代		
		消耗品等事務費		印刷代		
		振込料		配送手数料		
11 通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費		電話料等（按分）		郵便料等		
		自動車燃料費 （按分）		その他		
支出年月日	2026 年 1 月 22 日	現金出納簿 支出番号	17	合 計	283,880	

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	地方議員研究会「持続可能な財政の課題」「インフラ老朽化の課題」 受講料				
内 容	2026 年 1 月 22 日				
	○持続可能な財政の課題				
	○インフラ老朽化の課題				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2026 年 1 月 6 日	地方議員研究会			150,000 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

消滅が 再生か

自治体の
未来を左右する

4大課題



講師

元・廿日市市副市長

川本 達志

かわもと たつし

1956年広島県生まれ。九州大学法学部卒。

広島県庁において、公務員労務、基礎自治体の行財政指導、契約法務、県財政の健全化計画の策定などに従事。

2005年4月に広島県廿日市市に移り、分権政策部長を経て2008年1月副市長就任。

市の行政経営システム改革、中期財政運営方針の策定、廿日市市協働によるまちづくり基本条例策定などにあたる。

副市長在職中に広島県立大学大学院修了。

2011年12月退職。2012年3月から株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント。2014年4月に独立。

著書に「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」

(2017.7学陽書房)

東京 2026 1.21(水) | 京都 1.28

10:00 ▶ 12:30

1 人口減少の課題

人口減少

あなたの町が“消滅”する日

- ・【人口減少の現実】“出生率”と“流出率”のデータを話
- ・【若者の流出を防ぐ】自治体に取り組む“人が戻る”政策
- ・【コンパクトシティ戦略】成功する都市と失敗する都市
- ・【課題の本質】「減少」ではなく「定住」をどうつくるか

13:30 ▶ 16:00

2 子育て支援の課題

子どもが増えない町

その理由を知っていますか？

- ・【若年層の本音】「この町で子どもを育てたくない」理由
- ・【待機児童・保育士不足】現場の声をどう政策に反映
- ・【成功事例】子育て支援が評価された自治体の取り組み
- ・【財政と両立】“無理のない”子育て支援政策の設計法

東京 2026 1.22(木) | 京都 1.29

10:00 ▶ 12:30

3 持続可能な財政の課題

破綻寸前？あなたの自治体は持続可能か

- ・【財政のリアル】財政がわからなくなる理由と本質
- ・【国の支援に頼るな】地方自治体の自立財政への道
- ・【財政危機事例】各地の財政危機とその要因
- ・【明日の議会で使える】“財政質問”の具体例を徹底解説

13:30 ▶ 16:00

4 インフラ老朽化の課題

インフラ崩壊寸前

その時、あなたの街は守れるか？

- ・【インフラの危機】見過ごされている「老朽化リスク」
- ・【予算がない！】限られた財源でインフラを維持する方
- ・【成功事例】インフラ再生に成功した自治体の共通点
- ・【提案力を鍛える】議員が知るべきインフラ整備の基

① 電話番号・FAX、
メールアドレスが変わりました!

お申込み後、一両日中に事務局よりFAXまたはメールにて【受講確認書】を送付いたします。

【受講確認書】に従い、事前に口座へのお振込みください。



メール申し込み

chihogiken@h3o.works



FAX申し込み

申込書に必要事項を明記し、
参加される講座をお選びいただき、☑ チェックを入れて
FAXで050-6875-7448宛にお送りください。

開催場所/開催日		東京 1.21	京都 1.28
時間・講座内容			
10:00 ▼ 12:30	人口減少の課題 人口減少 あなたの町が“消滅”する日	☐	☐
13:30 ▼ 16:00	子育て支援の課題 子どもが増えない町 その理由を知っていますか?	☐	☐

開催場所/開催日		東京 1.22	京都 1.29
時間・講座内容			
10:00 ▼ 12:30	持続可能な財政の課題 破綻寸前? あなたの自治体は持続可能か	☐	☐
13:30 ▼ 16:00	インフラ老朽化の課題 インフラ崩壊寸前 その時、あなたの街は守れるか?	☐	☐

開場時間は午前は9時30分、午後は13時からになります。お時間前の来場は入室ができないことがありますのでご注意ください。

お名前	フリガナ	貴議会名	(期目)
電話番号	()	FAX番号	()

メールアドレス

※ 領収証はセミナー終了後、メールにて送付致します。

領収書のご宛名

郵送サービスご希望の方は
チェックしてください

☐ 当日不参加(資料・USB動画データ・領収書郵送希望)

動画データの無断転載はしないことに同意して申し込みます。

※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもお断りさせていただきます。

必ず欠席される方のみチェックしてください。

※現場での講演を優先していますので画質、音声の品質は保証いたしかねます。

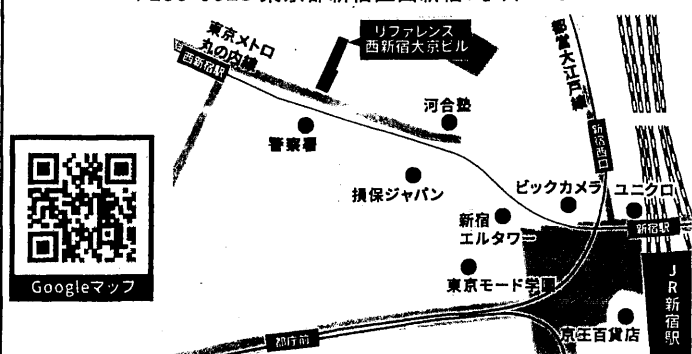
郵送先住所

※郵送ご希望の方は
ご記入ください

東京

リファレンス西新宿大京ビル

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3

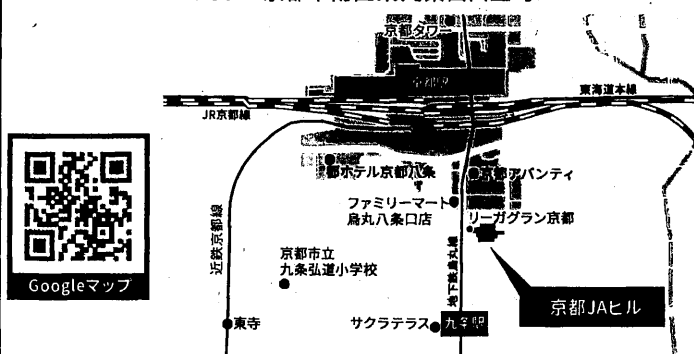


- 東京メトロ丸の内線「西新宿」駅【1番】出口より 徒歩1分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅【D4番】出口より 徒歩8分

京都

京都JAビル

〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1



- JR京都駅 八条東口 徒歩5分
- 近鉄京都駅 八条口 徒歩7分
- 市営地下鉄(烏丸線)京都駅 八条口 徒歩5分
- 九条駅出入口1 徒歩4分

受講料

お問合せ

地方議員研究会

■ 1講座 15,000円(税込)

① キャンセルは7日前までのご連絡をお願いいたします。

受講料は【受講確認書】到着後事前のお振込みをお願いいたします。

TEL 050-1089-9835 FAX 050-6875-7448

メール chihogiken@h3o.works

住所 〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区蒲島町362-28

☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)

☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 8年1月6日	
金融機関名(漢字)を左づめてご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)	
お振込先 住信SBIネット	
(○をおつけください) 信金 信組 農協 その他	
☐ 東邦銀行	
支店名(漢字)を左づめてご記入ください	
銀行 法人第一	
支出店所	
お受取人 預金種目 1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他 0	右づめてご記入ください 2753145
カタカナ カ)エイ4スリ-オ- カタカナ コオリヤマシチカイ おなまえ(漢字) 株式会社 H30	金額 150000
おなまえ(漢字) 郡山市議会 新政会	消費税込手数料 880
日中連絡できるお電話番号 携帯・自宅 郡山市朝日1丁目23-7	収入印紙 1. 振込金受取書の場合 振込金+手数料(別 紙を添付)5万円以 下の場合は200円貼付 2. 振込金受付書の場合 不要 3. 当店の本人口座へ 入金の場合は200円貼付

当行をご利用くださいますとありがとうございます。

株式会社 東邦銀行



株式会社 東邦銀行
登録番号
T9380001001018

税率	消費税額
10%	80

- 振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。
- 振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、
取消手続に関わる手数料は返却いたしません。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 17

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・栗原 晃		・	⑩
・折笠 正		・	⑩
・會田 一男		・	⑩
・福田 文子		・	⑩
・富樫 賢太郎		・	⑩
・	⑩	・	⑩

記

期 間	2026 年 1 月 22 日					
目 的	地方議員研究会「持続可能な財政の課題」「インフラ老朽化の課題」受講の為					
用 務 先	東京都新宿区 リファレンス西新宿大京ビル					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	持続可能な財政の課題					
	インフラ老朽化の課題					
旅 費 精 算	受領額	133,000 円	精算額	133,000 円	返納額	0 円

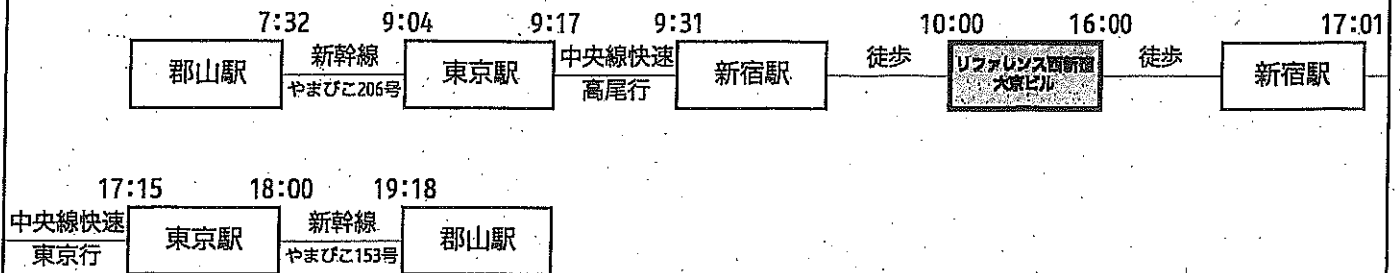
上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。					
会 派 会 長	経理責任者			受 理 日	2026 年 1 月 23 日
				確 認 日	2026 年 1 月 23 日
				精 算 日	2026 年 1 月 23 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

令和7年度 新政会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：1月22日（木）



2 人員 5名

栗原 晃 議員
折笠 正 議員
會田 一男 議員
福田 文子 議員
富樫 賢太郎 議員

3 視察内容

- 令和8年1月22日（木）
 - 持続可能な財政の問題
 - インフラ老朽化の課題

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28
TEL：050-1089-9835

○【会場】
リファレンス西新宿大京ビル
東京都新宿区西新宿7丁目21-3

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 新政会
 参加議員 : 栗原 晃、折笠 正、會田 一男、福田 文子、富樫 賢太郎
 日程 : 令和8年1月22日(木)
 行先 : リファレンス西新宿大京ビル(東京都新宿区西新宿7丁目21-3)

1月22日

	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	中央線 快速 10.3	新宿駅	中央線 快速 10.3	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅								
運賃		4,070				4,070											8,140
急行料金		7,730						7,730									15,460
席種		グリーン						グリーン									0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

交通費	23,600		23,600	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			26,600 円	× 5名 = 133,000 円

2025/12/25

福島県郡山市議会

栗原晃様 折笠正様 會田一男様 福田文子様 富樫賢太郎様

地方議員研究会 セミナー事務局

電話 050-1089-9835

FAX 050-6875-7448

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。

つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お振込みを確認できた時点で、お席は確保させていただいております。

キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。

領収証は、セミナー終了後7-10営業日中にメールにて送付いたします。

記

お申込み講座

- ① 2026年1月22日(木)10時～川本講師【東京】持続可能な財政の課題
- ② 2026年1月22日(木)13時半～川本講師【東京】インフラ老朽化の課題

領収証宛名： 新政会 様

ご請求額： ¥150,000 (1講座15,000円×2 5名様)

【お振込み口座】※2025年5月1日より変更になりました。

住信SBIネット銀行 法人第一支店 (支店番号106)

普通口座 2753145

名義 株式会社H3O カ) エイチスリーオー

※お振込名義に自治体名、またはお申込みいただいた方の個人名の記載をお願いします。

※会派名でお振込をいただくことがあります。全国的に同じ会派名が多数存在し、どなたからの
お振込かわかりかねる例が多くございます。ご協力よろしくお願い致します。

※2025年7月5日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。

※2025年5月1日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。

※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

持続可能な財政の課題

「破綻寸前？あなたの自治体は持続可能か」

地方議員研究会 統括コンサルタント 川本達志

1

インフラ老朽化の課題

～インフラ崩壊寸前～

ーその時、あなたの街は守れるかー

地方議員研究会

統括コンサルタント 川本達志

1

地方議会研究会主催セミナー 受講報告

日 時：2026年1月22日（木）10:00～

場 所：東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル

参加者：新政会5名（折笠正、栗原晃、會田一男、福田文子、富樫賢太郎）

第1講義 「持続可能な財政の課題」

報告者： 富樫賢太郎

地方財政の現状と課題について講義が行われ、消費税政策の変更は地方消費税交付金を通じ自治体財政に直結するため、国政動向の注視が必要であるとのことでした。

北見市の財政危機は、合併後のインフラ維持費増大と基金依存により深刻化しており、今後毎年30億円超の収支不足が見込まれるとのことであります。財政健全化指標は基準内でも実態を反映しない場合があり、フローとストックを総合的に判断する必要とのことです。

公共施設更新費の増大や技術職不足など、構造的課題は全国的に顕在化してきております。

歳入増には限界があるため、歳出抑制と事業選択の見直しが不可欠であります。夕張市の破綻事例を踏まえ、人件費削減、投資抑制、施設統廃合、公営企業の広域化などの改革方向が提示されました。中期財政計画の策定は予算審議の前提であり、議会は計画提出を強く求めるべきとのことです。

また、決算カード等を活用した具体的な質疑により、事業効果の検証と見直しを進める議会の責務が強調され、持続可能な財政運営には、長期的視点に基づく事業選択と広域連携の推進が不可欠であると結論づけられました。

本市においても中期財政計画は策定しているものの、次年度からの計画は策定中であり、財政調整基金についても減少傾向にあることから、次期計画の策定やその運用状況について注視していく必要があると感じた。

第2講義 「インフラ老朽化の課題」

報告者 : 福田文子

公共施設・土木インフラ・交通インフラ・水道・下水道は社会の基本的なサービスを支えるための構造やシステムであり、経済活動の基盤となります。笹子トンネル崩落事故や京都市、八潮市の上下水道管破裂事故を例に、すべてのインフラ老朽化は経年によって進み、その機能不全は順番にやってきます。事故は偶然ではなく必然であると強調されていました。

公共施設等総合管理計画においては、「あればよい計画」ではなく廃止・縮小する施設を決める計画が実行されない計画は、財政リスクを先送りしているだけで、議会は計画の実行責任を問う立場であることを思い知らされました。

そこで「修繕か更新か廃止か」の意思決定を議会が問われる時代になる為、提案力を鍛え議員が知るべきインフラ整備の基礎を学びました。また議員が抑えるべきポイントとして、公共施設と財政の計画はあるか、実行されているか？施設整備・更新の優先順位づけの根拠は？広域化はできないか？民間との連携は検討されたか？財政負担は？財源は？将来負担は？市民に説明責任を果たしているか？を念頭に質問を考えていきたいと思います。

インフラ再生に成功するための共通点は、何をやめたか（廃止・除却）何を残したか（機能）財政的に何が軽くなったかを見ていくことであり、現状把握と課題の見える化や庁内横断的な体制の構築、市民との合意形成・情報公開を丁寧に実施することがやはり基本になると再認識しました。

千葉県鋸南町の廃校を活用した新交流拠点や埼玉県吉川市立美南小学校の多機能化施設などの事例に基づいて説明があり、全国的に工夫している様子を知ることができました。

全てが成功に終わるものではありませんが、インフラ老朽化の課題を学びつつ自分の街をどう守れるか、考え続けていきたいと思います。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 (支出事由)	地方議員研究会「持続可能な財政の課題」「インフラ老朽化の課題」 受講料振込料				
内 容	2026年1月22日				
	○持続可能な財政の課題				
	○インフラ老朽化の課題				
	受講料 15,000×2 講座×5 名=150,000 円の振込料 880 円				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2026年1月22日	(株)東邦銀行郡山市役所支店			880 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

☐ 振込金受取書(兼振込手数料受取書)

☒ 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 8 年 1 月 6 日		金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合は記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください	
お振込先	住 信 S B I ネット			銀行	法 人 第 一
	(○をおつけください) 信 金 信 組 農 協 その他				
お受取人(口座名)	東邦銀行				
	預金種目 1. 普通 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他 0 0 0 0			右づめでご記入ください 2 7 5 3 1 4 5	
カタカナ	カ) エ イ 4 ス リ - オ -			金額 1 5 0 0 0 0	
	おなまえ(漢字) 株式会社 H30			消費税込手数料 8 8 0	
カタカナ	コ オ リ ヤ マ シ ャ カ イ シ ン セ イ カ イ			都 道 府 県	
	おなまえ(漢字) 郡山市議会 新政会			当行をご利用くださいますとありがとうございます。	
依頼人	日中連絡できるお電話番号 携帯・自宅			株式会社 東邦銀行	
	おところ 郡山市朝日1丁目23-7			収入印紙 1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料(消費税を除く)5万円以上の場合は200円貼付 2. 振込金受付書の場合、不要 3. 当店の本人口座への入金には200円貼付	

株式会社 東邦銀行
登録番号
T9380001001018

税率	消費税額
10%	80

●振込先銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
また、受取人名等をカナ文字により送信します。

●記載内容に不備があった場合は、照会等のために振込が遅延することがあり、場合によってはご入金できないこともあります。

●振込内容につき訂正・取消が生じた場合は、各種依頼書の提出および別途当行所定の手数料が必要となります。
この場合、振込手数料は返却いたしません。なお、場合によっては取消ができないこともあります。この場合、取消手続に関わる手数料は返却いたしません。

●通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。